

私立ならびに市立校園所長の皆様へ

教育長 安田全男

魂を揺さぶる

この度、近江八幡市教育長としてお世話になります安田  
まさお  
全男です。

就任にあたりまして、私の教育観の一部や私立ならびに市  
立校園所長の皆様へのお願いを述べさせていただきます。

私は、教育振興を図る大前提として、日本国憲法、教育基  
本法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、その他教  
育関連法に則ることはもちろん、国・県の教育振興基本計画  
などを参酌し、本市の教育大綱及び教育振興基本計画に基づ  
き、子どもたちの命と安全を守り、教育機会の保障に正面か  
ら取り組みます。

そのうえで、だれひとり取り残されることのない地域に根  
差した本市固有の教育行政を、私立の皆様ならびに市長部局

と一体的に連携し、強い意欲をもって誠実に推進してまいります。どうか皆様のご理解ご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

さて、私立ならびに市立校園所長の皆様へのお願いであります。

「魂を揺さぶる教育」を私と共に実践していただけないでしょうか。

$E=MC^2$ という公式をどこかでお聞きなったことはありませんか。

藤井風のコンサートに出かけられたことはありませんか。

「花」、「まつり」、「旅路」etc

「ドラゴン桜」や「君の膵臓を食べたい」などをご覧になったことはありませんか。

幹部の皆様がこれまでの人生の旅路の中で、魂が揺さぶられたご経験はありませんか、思い起こしてください。

きっとおありになると思います。

では、最近あなたの魂が揺さぶられたことは？

$E=MC^2$ とは何を意味するのか。「エネルギーは、質量に

光速の2乗を掛けたものに等しい」ということです。でもこれは値するという事以上でも以下でもありません。大雑把に言うと、質量に大きな揺さぶりを与えなければ「その質量は永遠にその質量のまま」であることを意味しています。

私たちがこれまで一生懸命取り組んできた教育って、残念ながらこういう一面がないでしょうか。

心と心が正面から激しく揺さぶりあってこそ、その人材に値するエネルギーが生み出されます。

10年、20年先の予測不可能な時代においても「生き抜く力」を子どもたちに育むためには、今を生きる子どもたちの魂に今を生きる私たち教育者が生き抜く力のエネルギーを贈り続けなければなりません。それこそが子どもたちの財産になるのではないのでしょうか、だれにも奪われることのない財産に。

幹部の皆様は、子どもたちの学びのために、限られた人材と予算のなかで、きっと目の前の課題に孤軍奮闘される大変な毎日をお過ごしに違いありません。ややもすると、そうした日々の仕事のなかに、ご自身の固くなった心を埋没させて

おられないでしょうか。

残念ながら、そうした校園所の運営を毎年度繰り返すだけでは、日々の対応はこなせても、現状の教育の質量は永遠にその質量のまま漫然と停滞を重ねるだけです。

幹部の皆様には是非、まずは、自分自身の魂を揺さぶる体験に挑戦してください。どんなことでもジャンルでもよいのです。そして自分の心にエネルギーが沸いてきたら、すかさず校園所の状況に応じて職員の皆様の魂を揺さぶってください。

結果、近江八幡市において「子どもたちの魂を揺さぶる教育」を実践できるに違いありません。

今日を初めとして、是非、良い意味で「子どもたちの魂を揺さぶり続ける教育」「子どもたちにエネルギーを贈り続ける教育」に私と悩みながら共に取り組んでいきましょう。

なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。